

令和4年度 会派議員派遣報告書

会 派 名	創志会
議 員 名	村上 真以
議員派遣先名	まなびの館ローズコム4階

派遣費用

科 目	支出額	摘 要
研修・研究費	7,000円	受講料（テキスト代2,000円を含む）
合 計		7,000円

1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

議員の資質向上と議会運営の基本、二元代表制についての理解や、首長と議会の立場について、自治体議会特別セミナーを受講する。

2 実施概要（1カ所目）

実 施 日 時	派 遣 先	まなびの館ローズコム4階
2022年10月24日 13:30~16:00	担 当 部 局	自治体議会研究所

議員の資質向上と二元代表制としての議会運営の在り方を学ぶ。首長が執行機関であることに対し、議員は審議する機関、議事機関の役割を果たす目的として位置づけられている。

テキストでは、議会力と議員力という言葉が使用されているが、議員力とは、市民の立場から様々な問題や課題を捉え、審議能力・政策立案能力と記されている。

議会力とは、監視機能を十分に果たすとともに政策立案及び政策提言を議員間で共有し、議会全体の政策資源として、市民のためのより良い政策とする力及びその政策実現に向けた総合的な活動のことと記されている。

議事機関としての議会運営を行うためには、一人ひとりの議員の議員力の強化が求められてくる。会議で執行部への質問だけで終わるのではなく、議員同士の討議を中心とした議会運営を行い、より活発化させる必要があるとも話があった。今、三原市でも各委員会に分かれて政策提言を行っているが、議員同士の討議とはこのことを言うのだと思っている。

しかし、今回の講師の資料によると、議会改革度ランキングでは、三原市議会は全国で176位で、広島県の中でも良い順位ではないことが分かった。

また、通年議会や他市の議会の取組の紹介もあった。

通年議会とは、定例会や臨時議会とせず、定例会の回数を1回～2回とし、その分会期を1年として議会運営を行うことだと説明があった。

通年議会を取り入れている市町も27市町と増えている。

通年議会は、議員同士の議論を重視する時間がとれる為、議会活動の強化に繋がるようだ。通年議会については、会派でも視察を行う際に、質問事項に取り入れていこうと思う。

市政に活かせること（まとめ）	<p>議員の資質向上、二元代表制について学んだ。</p> <p>講師から審議機関である事を強く意識してほしいと話があった。</p> <p>首長からの条例制定、予算提案を個人や会派で良く審議し、議会力の向上を目指すために、他市での議会の取り組み方を学び、視察や研修などで情報を取り入れ、会派や議員間・代表者会議等で提案を行う必要性を感じた。</p> <p>また、三原市基本条例について講師と共に条例内容の確認を行った。</p> <p>三原市基本条例では、市民に分かりやすい開かれた議会を目指すことと、市民参加の機会の充実に努めると条例にある。</p> <p>新たな取り組みや提案を前向きに捉えて研究し、三原市としての取り組みやすいスタイルで、常に向上心を持って議会運営に取り組んで参りたい。</p>
----------------	--

※ 施設先の写真・資料等を必ず添付すること。